

海域自然環境保全基礎調査 海棲動物調査 (ウミガメ生息調査) 中間とりまとめについて

(富士吉田市政記者クラブにて同時発表)

平成13年 8月30日(木)
自然環境局生物多様性センター
センター長 笹岡 達男
自然保護専門員 堀内 直
〒403 - 0005
山梨県富士吉田市上吉田剣丸尾5597-1
Tel :0555-72-6033

環境省自然環境局生物多様性センター(山梨県富士吉田市)は、海域自然環境保全基礎調査の一環として実施してきた海棲動物調査(ウミガメ生息調査)の中間とりまとめを行った。

この調査は、国内のウミガメの繁殖状況を把握し、沿岸域の自然環境保全のための基礎資料を得るために平成10、11年度に30都府県に委託して実施したものである。

調査の結果、調査年度を含む過去5年間にウミガメの上陸が確認された砂浜は、アカウミガメで365箇所、アオウミガメで86箇所、タイマイで9箇所、種不明で93箇所あった(これらの一部では産卵も確認)。これらのうち、ウミガメの上陸が新たに確認された砂浜は25箇所であった。また、ウミガメの上陸頭数に減少傾向が見られた砂浜は47箇所であった。

1. 調査概要

海棲動物調査(ウミガメ生息調査)は、国内のウミガメの繁殖状況を把握し、沿岸域の自然環境保全施策に資することを目的に実施した。

2. 調査年度

平成10、11年度

3. 調査方法

(1)実施方法

本調査は、30都府県に委託して実施した。

(2)調査対象種

国内に上陸・産卵するウミガメ(アカウミガメ、アオウミガメ、タイマイ)

(3)調査内容

上陸・産卵砂浜実績調査(30都府県で実施)

ア. 調査対象砂浜 過去にウミガメの上陸・産卵の記録がある全ての砂浜

イ. 調査方法 資料調査及び関係機関への聞き取り調査

ウ. 調査項目

(ア)砂浜の位置及び範囲、(イ)各年の延べ上陸頭数(1970年以降)

(ウ)各年の延べ産卵巣数(1970年以降)、(エ)孵化状況、(オ)漂着死体の記録

上陸確認現地調査（17都府県で実施）

ア．調査対象砂浜 新聞報道等によりウミガメの上陸・産卵の報告がなされていたが、上陸・産卵頭数の記録がない砂浜

イ．調査方法 現地調査、ウミガメ産卵期を含む最低3ヶ月間に週1回現地調査を実施する。

ウ．調査項目

(ア)砂浜の位置及び範囲、(イ)上陸足跡本数(種別)、(ウ)漂着死体数(種別・性別)

(エ)天候

上陸・産卵砂浜環境調査（30都府県で実施）

ア．調査対象砂浜 上記調査、の対象砂浜

イ．調査方法 資料調査、関係機関への聞き取り調査及び必要に応じて現地調査

ウ．調査項目

(ア)人工構造物、(イ)人間活動の状況、(ウ)ごみの漂着状況、(エ)夜間の灯火の状況

(オ)ウミガメ類に関する調査・保護活動状況、(カ)ウミガメ類に関する保護・保全指定状況

4．調査結果

(1)ウミガメの上陸が確認された砂浜

調査対象砂浜 834箇所

調査年度の過去5年間に上陸が確認された砂浜

(単位:箇所)

種名	上陸頭数区分				合計
	101頭以上	11～100頭	1～10頭	頭数不明	
アカウミガメ	19	85	222	39	365
アオウミガメ	4	37	28	17	86
タイマイ			6	3	9
不明		7	27	59	93
合計	23	129	283	118	553

* :複数種が上陸した砂浜があったため重複がある。

調査年度の過去5年間に101頭以上のウミガメの上陸が確認された砂浜

アカウミガメ(19箇所)

アオウミガメ(4箇所)

県名	市町村名	砂浜名	
静岡県	御前崎町	御前崎海岸	
	浜松市	浜松海岸	
和歌山県	みなべちょう 南部町	千里の浜 岩代の浜	
	徳島県	日和佐町	大浜
宮崎県	高鍋町	堀ノ内海岸	
	新富町	新富海岸	
	さどらちょう 佐土原町	大炊田海岸 明神山海岸	
	鹿児島県	佐多町	佐多町海岸
鹿児島県	ふきあげちょうきんぼうちょう 吹上町、金峰町	吹上浜	
	日吉町	日吉町西海岸	
	にしのおもてし 西之表市	西之表市海岸	
	なかなねちょう 中種子町	長浜海岸	
	上屋久町		前浜 田舎浜 一湊浜
		屋久町	栗生、サゴシ浜
		笠利町	笠利町海岸

県名	市町村名	砂浜名
東京都	小笠原村	鷓東海岸
		万作
		初寝浦
		北初寝浦

(2)新たに上陸が確認された砂浜

新聞等により上陸の報告がなされていたが、調査年度まで上陸頭数の記録がなかった砂浜の内、下記の25箇所の砂浜において本調査により上陸が確認された。

府県名	砂浜名
徳島県	小松海岸(徳島市)、鹿ノ首岬(阿部)(由岐町)、大井の浜(由岐町) 計 3箇所
愛媛県	白浦海岸(吉田町)、鹿島の砂浜(西海町) ^{にしうみちよう} 計 2箇所
福岡県	乙丸海岸(北九州市)、芥屋海岸(志摩町) ^{しままち} 計 2箇所
長崎県	脇岬(北港) ^{のもぎきちよう} (野母崎町、種不明) 計 1箇所
熊本県	内田海岸(苓北町) ^{れいほくまち} 計 1箇所
鹿児島県	徳浜(瀬戸内町、アカミガメ、アオウミガメ、タイマイ)、花徳(徳之島町、種不明)、宇勝浜(与論町、種不明、以下全ての砂浜は同町内)、皆田浜(種不明)、クズレ浜(種不明)、大金久海岸(種不明)、赤崎海岸(種不明)、ワタンジ(種不明)、前浜(アカミガメ、種不明)、マンマ浜(アカミガメ、アオウミガメ、種不明)、トシ浜(アカミガメ、アオウミガメ、種不明)、ウブラ浜(アカミガメ、種不明)、兼母海岸(種不明)、品覇海岸(アカミガメ、種不明) 計 14箇所
沖縄	サンセットビーチ(北谷町) ^{ちやたんちよう} 、池間島西の浜(平良市、アオウミガメ) ^{ひららし} 計 2箇所

* :括弧内に所在市町村名、種名を示す。種名がない場合は、アカウミガメの上陸を示す。

(3)ウミガメの上陸状況

調査年度(平成10年度若しくは11年度)を含む過去10年間以上連続してウミガメの上陸頭数が確認されていた砂浜120箇所(アカミガメ87箇所、アオウミガメ42箇所、複数種が上陸した砂浜があったため重複あり)について、その上陸状況を見たところ、下記の47箇所の砂浜でウミガメの上陸頭数に減少傾向が見られた(上陸頭数の変動幅の上限若しくは下限が減少傾向を示すものを含む)。

アカウミガメ 浜松海岸(静岡県浜松市)など44箇所

アオウミガメ 野羊山(東京都小笠原村父島)など3箇所

なお、上記47箇所の内、数箇所については環境条件の改変が見られたが、全ての箇所について環境条件の改変が見られた訳ではなく、上陸頭数に減少傾向が見られた原因については不明である。

5. 記者発表資料のホームページでの公表

本資料については、生物多様性センターWebページにおいても公表する。

6. 問合せ先

環境省自然環境局生物多様性センター 自然保護専門員 堀内(TEL 0555(72)6033)